

## 西日本支社入札監視委員会定例会議議事概要

- 開催日 令和3年10月6日（水）～10月8日（金）
- 場 所 独立行政法人都市再生機構西日本支社 2階会議室
- 入札監視委員会  
[委員長]  
村上 久徳（弁護士）  
[委員]  
西尾 宇一郎（大学院教授）  
竹林 幹雄（大学院教授）  
佐野 潤一（大学名誉教授）
- 審議対象期間 令和3年4月1日～令和3年7月31日
- 抽出件数

入 札 方 式			抽出件数
工 事	1	1者応札・1者応募の契約	1件（1件）
	2	落札率が高い（95%以上）契約	1件（0件）
	3	一定の関係を有するものとして情報公開対象 法人との契約	1件（0件）
	4	指名競争入札	1件（1件）
	5	入札方式に係らない抽出（随意契約含む。）	1件（1件）
業 務 等	6	1者応札・1者応募の契約	1件（0件）
	7	落札率が高い（95%以上）契約	1件（0件）
	8	一定の関係を有するものとして情報公開対象 法人との契約	1件（0件）
抽 出 件 数（計）			8件（3件）

（注）抽出件数の（ ）書は、事務所（独立行政法人都市再生機構会計実施細則（平成16年独立行政法人都市再生機構達95号）第2条第7号に定める「事務所」をいう。）の分任契約担当役の発注で内数である。

- 委員からの意見・質問、それに対する回答  
個別抽出事案の審議内容は別紙のとおり。
- 委員会による意見の具申又は勧告の内容  
特になし

以 上

別 紙

	質 問・意 見	回 答
①	<p><b>【URコミュニティ本社】03-西島リバーサイドヒルなぎさ街機械式駐車装置修繕工事</b></p> <p>機械式駐車装置を当初設置した事業者は今回の修繕工事を受注した事業者と同じか。</p> <p>機械式駐車装置の修繕周期はどのくらいで実施しているのか。</p> <p>落札率が 99.77%とかなり高いように思えるが、100%に近い落札率となった理由としてどのような要因があるのか。</p>	<p>同じ事業者である。</p> <p>概ね 20 年以上経過したもので、各部品の消耗等が著しく使用に支障を来すものを取替対象としている。</p> <p>同様の工事を実施している事業者へ見積り依頼を行ったが、既設の機械式駐車装置の修繕であり当該装置の修繕の実績及び技術ノウハウがないとの理由で、装置を製造した設置事業者以外は見積を辞退され、設置事業者の最終見積額を積算の根拠としたため。</p>
②	<p><b>03-高槻・阿武山四番街外5団地環境整備造園その他工事</b></p> <p>同種の造園工事は参加者が少なかったと記憶しているが、競争参加資格要件として設定している「造園A」等級の事業者は西日本支社で何者いるのか。</p>	<p>直近での西日本地区で登録のある造園A等級の事業者は96者となっている。</p>
③	<p><b>03-グリーンタウン榎島外1団地屋内給水管（共用）修繕等工事</b></p> <p>地理的条件（建設業法上に届出してある本店、支店又は営業所が近畿2府4県のいずれかにあること）はどのような基準で設定しているのか。</p>	<p>工事場所の所在する地域において、当該工事を確実に円滑に実施できる体制の確保が必要であることから条件を設定している。</p>

④	<p>【URコミュニティ本社】03-高の原駅前 団地外1団地外部金物その他塗装工事 意見等なし</p>	
⑤	<p>【URコミュニティ本社】03-千島団地外 8団地水道メーター検定修繕工事</p> <p>低入札での施工が可能な理由としてどのような要因があるのか。</p>	<p>当該受注者は過去の施工経験・実績のある自社従業員での施工により、確実な施工を行いながら作業時間の短縮を図ることで、労務費の削減が可能となっている。</p> <p>また、現場事務所や倉庫を設置せずに施工可能であり、諸経費の削減が可能となっている。</p>
⑥	<p>(仮称) 広島市基町相生通地区第一種市街地 再開発事業における計画検討業務その2</p> <p>㈱アール・アイ・エー・URリンケージ設計 共同体が受注しているが、この設計共同体で 受注している外の業務はあるのか。</p> <p>結果だけを見ると、対外的にURの関連会社 と設計共同体を組成することで受注しやく なり、1者応札となっているように見える点 を懸念する。</p>	<p>過年度に同種業務を当該設計共同体で受注 している。</p>
⑦	<p>千里竹見台団地南区域後工区積算業務 意見等なし</p>	

<p>⑧</p>	<p><b>逆瀬川団地屋根防水修繕工事監督業務</b></p> <p>履行期間が6ヶ月強の工事監督業務で落札金額が低く感じるが、工事監督員は当該工事現場に常駐しているのか。</p> <p>一定の関係を有する法人との契約は落札率が高い傾向にあると認識しているが、本件は落札率が低い。落札率が低い理由として推測される要因はあるか。</p> <p>指名競争入札は辞退者が多い傾向がみられるが、本件は9者が応札しており良い状況だと思われる。</p>	<p>常駐せず、週1～2人工の配員計画となっている。</p> <p>同種の監督業務では一定の関係を有する法人以外の落札案件も落札率が低い状況である。</p>
----------	--	--